

施策評価シート（平成28年度実施分）

基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～分野1 安心して暮らし続けられるまちづくり～
政 策	3	こころを癒す公園・緑地づくり
基本方針	だれもが快適に利用できる公園・広場・緑地の整備を進め、潤いのある環境・景観の創出に努めます。	

基本施策	1-1-3-①	公園・広場・緑地の整備充実	
主管課名	建設課	所属長名	本 田 雄 喜 治
関係課名			
1 次 評 価	基本施策の評価		
	<p>○都市公園長寿命化計画の策定、計画的な施設の更新と維持管理、コストの縮減</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の劣化の状況によっては、優先重順位の変更をしながら事業を進める。 <p>■平成28年度取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に策定した有川運動公園施設長寿命化計画の年度計画により、本年度はテニスコート人工芝張替え、テニスコート休憩所改修、バックネット（陸上競技場）改修、ネットフェンス一部改修（陸上競技場）、野球場照明及びスコアボード基礎検討資料として、地質調査業務を実施。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画どおりに、3施設の改修を実施し、安心して利用できる施設とした。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の劣化の状況によっては、優先重順位の変更をしながら事業を進める。 		
	<p>○だれもが快適に利用できる公園のバリアフリー化の推進、地域のニーズにあった公園整備と機能向上</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限りバリアフリー化を推進し、利用者層や利用形態を考慮して、地域のニーズにあった改修を行う。 <p>■平成28年度取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は公園等のバリアフリー化についての改修等は行っていないものの、地域ニーズにあった公園整備のための維持管理を行った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化等により、維持管理や更新費用も増加するため、施設の統廃合等も含めた公園整備と機能性の向上を図っていく必要がある。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公園等の利用者層、利用形態、住民要望などに応じ、改修コストを考慮して、可能な限りバリアフリー化の推進に向けた整備を実施していく。 		
	<p>○公共施設や沿道、公園・広場の緑化の推進、潤いのある環境・景観の創出</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛護活動の普及拡大を図るためには、町民の理解と協力が不可欠であり、引き続き美化活動への参加啓発を実施していく。また、活動しているにもかかわらず未登録の団体もあるため、機会を捉え制度への登録を推奨していく。 		

	<p>■平成28年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道及び建設課で管理する公園等においては、草刈りを中心に維持管理を実施した。また、町が管理する施設の清掃や美化活動に取り組む愛護団体に対し、活動用品を支給するなど支援を行った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理については、スケジュールを作成し滞なく実施ができた。また、愛護団体の自発的な活動により、住民による美しいまちづくりが図られた。町の維持管理経費の抑制にもつながっている。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も草刈りを中心に計画的な施設維持管理に取り組む。また、愛護活動に取り組む団体への支援を継続するとともに、活動の普及拡大を図るため制度の啓発を行っていく。 		
2次評価	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化による公園等が増加傾向にある中、計画的な公園等の改修、統廃合について検討していくこと。 		
基本施策	1-1-3-②	町民と協働した公園づくり・管理体制	
主管課名	建設課	所属長名	本田 雄喜治
関係課名	環境課		
1次評価	基本施策の評価		
	<p>○公園や展望台など、適正な点検や補修等の管理の実施</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き定期的に点検を行い、適切な管理を実施していく。 <p>■平成28年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度においても月1回公園の点検を行い、必要に応じ補修等を実施した。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の点検により適正な管理ができています。但し老朽化が進んでいる施設については早急に大規模な改修が必要となるが、それまでは部分的な応急処置に留まっている。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有川運動公園施設長寿命化計画により、改修工事を実施するとともに、引き続き、定期的に点検を行いながら適切な管理を行っていく。 		
	<p>○町民参加による身近な公園づくりに向けた、地域ぐるみでの取り組みと協働による維持管理体制の推進</p> <p>■平成27年度における課題等に対する取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会や愛護団体など、構成員の高齢化が今後増加することが見込まれるため、関係課と連携しながら継続して活動できる環境美化づくりに努めていく。 <p>■平成28年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町が管理する公園等に対し、町民清掃（空き缶クリーンキャンペーン）、ごみゼロキャンペーンの実施や愛護団体の自発的な清掃・美化活動により、地域ぐるみで公園の維持管理が行われた。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区自治会や愛護団体の自発的な活動により、美しい公園づくりが図られ、草刈り等の管理経費の抑制にもつながっている。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会や愛護団体の構成員が高齢化しているが、関係課と連携しながら継続できる活動体制について検討し、地域主体の環境美化を目指す。 		

2次評価	・1次評価のとおり、定期的な点検による維持管理並びに愛護団体等と協働して美化活動の推進に努めていくこと。
------	--

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
一人あたりの公園面積 (都市公園)	目標	-	-		9.7㎡	9.9㎡	10㎡
	実績	8㎡	9㎡	9.6㎡	-	-	-
	達成率	-	50% (100%)	80% (100%)	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-1-3-① 公園・広場・緑地の整備充実

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	(事業名) 都市公園整備事業 【建設課】 (事業目的) 有川運動公園について、今後進展する老朽化に対する安全性の確保、機能の確保及びライフサイクルコストの縮減の観点から、予防保全型管理による長寿命化対策を含めた計画的な維持管理・更新を的確に行うことを目的とする。 (事業概要) ・テニスコート人工芝張替え 2,891㎡ ・テニスコート休憩所改修 2基 ・バックネット改修 L=28m 1基 (陸上競技場) ・ネットフェンス改修 L=100m (陸上競技場) ・地質調査業務 1.0式	実施年度	平成26年度～	
		成果指標	事業進捗率(事業費ベース)	
		目標値	4%	35.5%
		実績値	3.7%	16.5%
		達成率	92.5%	46.5%
		決算(見込)額	10,001千円	57,081千円
		成果指標及び目標値の説明	全体事業費に対する当該年度の予算を含めた事業進捗率を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	(取組実績) 計画どおり、3施設の実施設計をライフサイクルコストの縮減を考慮して行った。 (成果・課題等) 地質調査により地盤が想定以上に悪いため、更に精度の高い調査を実施して野球場照明、野球場スコアボードの基礎の検討が必要である。	(取組実績) 3施設の改修を実施した。 (成果・課題等) その他にも危険度の高い施設があるため、引き続き長寿命化計画に沿って改修を進めていく。		